

平成24年度 事業報告

岡山理科大学附属高等学校

建学の理念の原点に立ち返って、これまで以上に、生徒・保護者・地域社会から信頼される学校づくりを推進します。



- 1) 生徒一人ひとりの学力を向上させ、満足のいく進路実現を保証。
- 2) 礼儀正しく、品位ある生徒の育成。
- 3) 教員の意識改革及び資質

向上を図り、安心して子供の教育を任せられる学校であるとの評価を確立。

上記の目標を念頭に置き、学力向上と進路実現のため、授業改善・学習支援に取り組むとともに、関連大学との実効性のある高大連携を推進し、関連大学への進学者の増加を図りました。また、品位ある生徒の育成のため、挨拶の励行、身だしなみの指導、遅刻の防止に努めました。

危機感をバネに、学校組織、学校運営を改革し、教職員の意識の活性化を図るため教職員研修にも力を入れ、教職員集団が、それぞれの持ち味を活かしながらチームワークを発揮し、充実した教育活動が実践できるように努めました。

なお、信頼される学校づくりのため地域社会との交流の機会を増やし、それに加えて時代や社会のニーズに対応した科・コースの特色・魅力アップを実施していきました。

岡山理科大学附属高等学校 校長

宮垣 嘉也

教学の充実

SSH校としての取り組み

今年度SSH校として採択され、第1年次として計画した研究開発事項の実施に取り組みました。

- 1) 自然科学体験の重視
- 2) 理数カリキュラムの増設
- 3) 科学における国際性の涵養
- 4) 高大連携の深化のための実践
- 5) 科学的才能の発掘と慎重のための教育的評価法の研究開発

関連校との連携による質の高い教育の提供

■出張講義の活用

- ・進学理大コース（岡山理科大学全学科より）
- ・健康・スポーツコース
（倉敷芸術科学大学健康科学科より）
- ・アニメ・デザインコース
（倉敷芸術科学大学芸術学部より）
- ・生命動物コース
（岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・岡山理科大学専門学校の生命・動物系学科より）
- ・機械科、電気情報科
（岡山理科大学 工学部より）
- ・進学医療コース
（岡山理科大学 医療系学科より）

■校外学習の推進

- ・岡山理科大学での情報系科目の受講
- ・岡山大学による高校生向け科目の受講
- ・科学の祭典等への参加
- ・倉敷芸術科学大学での実習（ア・ム・デザインコース）
- ・池田動物園・岡山理科大学専門学校での実習
- ・山田養蜂場・山田みつばち農園での実習
（生命動物コース）
- ・玉野総合医療専門学校での見学実習
（進学医療コース）

生徒指導への取組

- ・朝のあいさつ運動を実施しました。
- ・服装指導の強化に取り組みました。
- ・休み明けの遅刻防止強化週間を実施しました。
- ・PTAと協力しての保導活動（街頭保導・列車保導・バス乗車指導）を実施しました。
- ・教育相談室・保健室と担任・生徒部・管理職との連携を強化しました。
- ・岡北セーフティネットを通じて地域との協力・連携を強化しました。

教職員への資質向上への取組

- ・教職員・保護者対象の各種研修会を実施しました。
- ・教職員・保護者対象の関連大学見学ツアーを実施しました。
- ・予備校主催の受験指導講座へ参加しました。
- ・新学習指導要領へ取り組みました。
- ・道徳教育を実施しました。
- ・インターシップ実施計画を策定し実施しました。
- ・人事考課導入へ向けての準備を行いました。

その他の個別取組

■特別進学コース

1日7コマの授業と、土曜日4コマの授業で、弱点を克服しバランスのとれた学力アップを目指し、進学実績を向上させました。

■進学理大コース

関連大学への進学を大目標に、部活動、生徒会活動など高校生活が充実したものになるよう支援しました。今年度採択されたSSHに取り組み、理科・数学に重点を置いたカリキュラムや大学や研究機関等との連携した教育を見据えながら、将来国際的に活躍する有意な科学技術系人材の育成に努めました。

■中高一貫コース

SSHに取り組みました。理科・数学に重点を置いたカリキュラムや大学や研究機関等との連携した教育を見据えながら、将来国際的に活躍する有意な科学技術系人材の育成に努めました。

■進学総合コース

関連校との連携も強化し、関連校を中心に進学実績の向上に努めました。

■進学医療コース

岡山理科大学や、玉野総合医療専門学校での体験などを行い、関連校やその他の医療系大学・専門学校への進学を実現しました。

■生命動物コース

岡山理科大学専門学校での愛玩動物のトレーニングや健康管理の補助、本格的な動物医療機器・実習施設を有する倉敷芸術科学大学との交流をはかりました。また、長期休業期間に教育協定を結んでいる池田動物園で飼育実習を行い、通常ふれあえない大小様々な動物達の管理・観察や蜜蜂の

飼養研究を行い、動物に関わる者として、生命の尊さを学びました。

■アニメ・デザインコース

倉敷美観地区の中にある加計美術館で卒業作品展を実施しました。生徒たちの個性あふれる作品が展示できました。

■健康・スポーツコース

トップアスリートを目指すため、体育の実技と理論それらをサポートするため倉敷芸術科学大学生命科学部健康科学科との高大連携を取り、大学での実習などを充実させました。

■機械科

資格取得にも積極的に挑戦し、企業にとって即戦力となる生徒の育成を目指しました。

■電気情報科

在校中に資格の取得を目指し、関連校への進学も目指しました。

通信制課程の教育

■平日コースの充実

小学校、中学校就学時において、何らかの要因で十分な教育の機会と成果を得ることが出来ない生徒に対して、平日、週2日の通学を施しH・R、所定の授業、学校行事、各種研修を計画性をもって実施し、自律・協調・継続という社会性と教養を高める指導を単位制・学年制で充実・完成を推進させました。

■進路先の開拓と充実

通信制課程高等学校卒業後の進路確定率をさらに向上させることに努めました。

進学指導と就職活動支援

早い時期からの進路目標確立のため、学年別・進路先別にガイダンス、講演会を計画、また各科・コースにおいても生徒、保護者対象に進路説明会を実施して、生徒の進路意識を高めると同時に生徒一人ひとりに適した進学・就職先を指導していきました。

また、昨年同様に有名難関大学の指定校獲得のため、可能な限り大学訪問を行い、就職先ではより有名、優良企業の求人確保のため、企業訪問を実施しました。

生徒募集

入試広報部教員と中高入試広報室職員とが共同できめ細かい広報活動を行いました。

主な行事

4月 7日	始業式
4月 9日	入学式
4月13日	交通安全講習会
4月15日	入学式（通信）
4月30日	創立者の日
5月12日	PTA総会
6月17日	後援会総会（通信）
6月20日 ～21日	球技大会
7月14日	第1回オープンスクール
7月29日	卒業式（通信）
8月27日	始業式（通信）
8月31日	全校集会
9月 1日	入学式（通信）
9月21日	体育祭
9月29日	第2回オープンスクール
10月 5日	文化祭
10月 6日	文化祭（通信）
11月17日	第3回オープンスクール
12月 2日	卒業式（通信）
12月23日	入学式（通信）
1月12日	県外生入試
1月29日 ～30日	選抜Ⅰ期入試
2月18日	選抜Ⅱ期入試
3月 1日	卒業式
3月24日	卒業式（通信）

生徒・教職員数

■在籍生徒数

(平成24年5月1日現在)

課程・学科・コース名			入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
全 日 制 課 程	普 通 科	進学総合コース		61		189
		進学医療コース		8		29
		特別進学コース		40		116
		中高一貫コース		28		89
		進学理大コース	380	58	1,140	162
		健康・スポーツコース		61		187
		アニメ・デザインコース		40		107
		生命動物コース		38		91
		普通科 計		334		970
	機械科		80	85	240	211
電気科	(募集停止)	—	—	—	—	
情報科	(募集停止)	—	—	—	—	
電気情報科		40	37	120	86	
全日制課程 計			500	456	1,500	1,267
通信制課程 (広域) 普通科					600	264
総合計			500	456	2,100	1,531

(単位：人)

■卒業生数等一覧

(平成24年度)

区分	卒業者	就職希望者		就職率	進学希望者		進学率	退学者・ 除籍者	休学者	留年者 ※
		A	B		C	D				
全日制課程	392	72	69	96%	315	307	97%	19	0	2
通信制課程	100	14	14	100%	45	45	100%			

※ 修業年限を超えて在籍している学生数 (平成25年4月1日現在)

(単位：人)

主な就職先	JFEスチール(株)西日本製鉄所、JFE鋼板総合サービス(株)、(株)IHI相生事業所、三菱造船(株)玉野営業所、(株)豊田自動織機、西日本旅客鉄道(株)、(株)きんでん 他
主な進学先	大阪大学、九州大学、神戸大学、岡山大学、岡山県立大学、立命館大学、関西大学、同志社大学、関西学院大学、岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、千葉科学大学、吉備国際大学 他

■教職員数

(平成24年5月1日現在)

校長	教頭	教諭	教員 計	事務職員
(1)※	3	72	75	17

※校長は大学教員と兼務

(単位：人)

財務関係

■消費収支

(単位：千円)

年度 科目	24年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入	755,664	738,390
補助金収入	380,924	380,887
その他収入	73,399	71,225
帰属収入合計	1,209,987	1,190,502
基本金組入額合計	△ 467,342	△ 387,958
消費収入の部合計	742,645	802,544
人件費	1,022,611	1,070,782
教育研究経費	279,462	275,677
管理経費	137,250	144,077
その他支出	38,616	46,116
消費支出の部合計	1,477,939	1,536,652

■施設設備整備（抜粋）

(単位：千円)

事業名	金額
女子トイレの改修	4,150
中型バス（29人乗り）の購入	6,008
省エネ対策（ガラスのコーティング）	710
加計第2体育館卓球台	483
8校舎3階物理教室 電子黒板他	1,102
家庭科ミシン他	1,668
1校舎5階理科室 生物顕微鏡他	514